

2021年5月27日(木) ライブ配信

開会式

15:55~16:00

イブニングセミナー 1 消化器がんにおける免疫環境を考える—免疫チェックポイント阻害剤の最適化には？

16:00~16:50

司会：吉田 和弘（岐阜大学大学院医学系研究科腫瘍制御学講座 腫瘍外科学分野）

演者：河野 浩二（福島県立医科大学 消化管外科学講座）

共催：小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

特別講演1 次世代のがん治療のための遺伝子工学に基づく生物製剤の創薬研究

17:00~17:50

司会：岡 正朗（山口大学）

演者：藤原 俊義（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学分野）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

特別講演2 HCCにおけるがん免疫療法、Atezolizumab+Bevacizumab併用療法への期待

18:00~18:50

司会：森 正樹（東海大学医学部）

演者：上野 誠（神奈川県立がんセンター 消化器内科、新規治療開発支援センター）

共催：中外製薬株式会社

教育講演1 リンチ症候群鑑別診断用DNA Chip (ジーンシリコン)の開発について

19:00~19:50

司会：和田 尚（大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学）

演者：永坂 岳司（川崎医科大学 臨床腫瘍学講座、川崎医科大学附属病院 臨床腫瘍科・遺伝診療部）

共催：東洋鋼板株式会社

2021年5月28日(金) ライブ配信

イブニングセミナー2 胃癌薬物療法の新たなる戦略

16:00~16:50

司会：北川 雄光 (慶應義塾大学医学部 外科学)

演者：辻 晃仁 (香川大学医学部 臨床腫瘍学)

共催：大鵬薬品工業株式会社

教育講演2 変わりつつある膵癌治療～新規薬物療法と手術戦略

17:00~17:50

司会：山上 裕機 (和歌山県立医科大学 第二外科)

演者：藤井 努 (富山大学学術研究部医学系 消化器・腫瘍・総合外科)

共催：日本セルヴィエ株式会社/株式会社ヤクルト本社

特別講演3 がん微小環境の改変を目指した化学・免疫療法の可能性と今後の課題

18:00~18:50

司会：遠藤 格 (横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学)

演者：宮下 知治 (金沢医科大学 一般・消化器外科)

共催：MSD株式会社

教育講演3 肝細胞癌における病理学的特異性と免疫療法への応用の可能性

19:00~19:50

司会：玉田 耕治 (山口大学大学院医学系研究科 免疫学講座)

教室における肝細胞癌に対する免疫療法の開発

演者：松井 洋人 (山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学)

肝細胞癌の病理診断と免疫微小環境

演者：坂元 亨宇 (慶應義塾大学医学部 病理学)

共催：サイトリミック株式会社

閉会式・表彰式

19:50~19:55

誌上発表セッション (WEB配信、スライド公開はありません。)

主題I 新規免疫療法への戦略とエビデンス

司会：柴田 昌彦 (福島県立医科大学 地域包括的癌診療研究講座)
大辻 英吾 (京都府立医科大学大学院 消化器外科)

SI-1 術前補助化学療法により産生されるIL-34が食道扁平上皮癌の瘍随伴マクロファージおよび薬剤感受性に及ぼす影響

福島県立医科大学 消化管外科学講座／福島県立医科大学 肥満・体内炎症解析研究講座
中嶋正太郎

SI-2 新規免疫チェックポイント分子PTPN3を標的とする新たな癌免疫治療の可能性

九州大学大学院医学研究院 先端医療医学部門 腫瘍制御学分野
益田 昌吾

SI-3 膀胱癌に対するp53搭載腫瘍融解アデノウイルス製剤のCD8陽性エフェクターメモリーT細胞増加による長期的抗腫瘍免疫増強効果

岡山大学医歯薬学総合研究科 消化器外科学教室
橋本 将志

SI-4 iPS細胞由来樹状細胞を用いた癌ワクチン療法

和歌山県立医科大学 第2外科
尾島 敏康

主題II ゲノム時代の癌免疫

司会：山口 佳之 (川崎医科大学 臨床腫瘍学)
馬場 秀夫 (熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学)

SII-1 dMMR大腸癌におけるTn抗原の発現と免疫抑制

福島県立医科大学医学部 消化管外科学講座
松本 拓朗

SII-2 p53搭載腫瘍融解ウイルスはゲムシタピン耐性膀胱癌が誘導する免疫抑制性の腫瘍微小環境を改善する

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器外科学
梶原 義典

SII-3 大腸癌術前のKRAS変異circulating tumor DNA測定の再発予測因子としての有用性

和歌山県立医科大学 第2外科
中村 有貴

SII-4 胆管癌におけるKras変異の検討

日本医科大学付属病院
神田 知洋

一般演題1 炎症・癌局所微小環境

司会：大平 雅一（大阪市立大学大学院医学研究科消化器外科学 乳腺・内分泌外科学）

- 1-1 **大腸癌微小環境における癌関連線維芽細胞(CAF)が抗アポトーシス蛋白に及ぼす影響**
名古屋市立大学 消化器外科
高橋 広城
- 1-2 **長期間の化学療法後では腫瘍浸潤リンパ球浸潤度は必ずしも予後と相関しない**
大阪市立大学大学院医学研究科 消化器外科
王 恩
- 1-3 **口腔扁平上皮癌における腫瘍浸潤様式と腫瘍免疫学的因子の関連性の検討**
大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学／大阪大学大学院歯学研究科 口腔外科学第二教室
梶川ひとみ
- 1-4 **原因に関わらず大腸癌術後の高度炎症は長期予後の悪化に影響する**
大阪市立大学大学院医学研究科 消化器外科
岡崎 由季
- 1-5 **肝細胞癌の予後因子としてのリンパ球CRP比の影響**
九州大学大学院 消化器・総合外科
富野 高広
- 1-6 **胃癌における局所TLS形成と全身免疫指標NLRとの関係**
大阪市立大学大学院 消化器外科学
田中 浩明
- 1-7 **食道扁平上皮癌における術前化学療法によるTLS成熟化と予後の関係**
大阪市立大学大学院医学研究科 消化器外科学
出口 惣大
- 1-8 **大腸癌における炎症と腸内細菌叢に関する検討**
滋賀医科大学 外科学講座
三宅 亨
- 1-9 **直腸癌術前化学療法施行例における腫瘍免疫の微小環境と化学療法の効果との関連**
横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学
中川 和也

一般演題2 新規薬剤・化学療法・分子標的薬

司会：中村 雅史（九州大学大学院 臨床・腫瘍外科）

- O2-1 臨床応用を目指した天然化合物エスシンの膀胱癌に対する抗腫瘍効果の検討
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学
大見 関
- O2-2 進行再発大腸癌に対するFOLFIRI+ramucirumab療法の検討
川崎医科大学 消化器外科学／済生会栗橋病院 外科
吉松 和彦
- O2-3 Rheumatex投与中に発症した高齢者男性乳癌の1例
日本歯科大学附属病院 乳腺内分泌外科／医療法人社団 藤崎病院 外科
櫻井 健一
- O2-4 CDK4 / 6阻害剤が長期間奏功している高齢者乳癌多発肺転移症例
日本歯科大学附属病院 乳腺内分泌外科／医療法人社団 藤崎病院 外科
櫻井 健一
- O2-5 進行性腎細胞癌におけるNivolumab単独療法の効果に対する抗生剤の影響
久留米大学医学部泌尿器科学教室
植田 浩介
- O2-6 stageIV大腸癌に対するregorafenib投与で長期生存が得られた1例
埼玉県済生会栗橋病院 外科／東京女子医科大学東医療センター 外科
河野 鉄平
- O2-7 CEA,リンパ球—単球比は新規分子標的薬のバイオマーカーとなる
日本医科大学 消化器外科
栗山 翔
- O2-8 HER2陽性消化管腫瘍の治療抵抗性に対する患者組織由来動物モデル(PDX)を用いた研究
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
平澤壮一郎
- O2-9 ユビキチンプロテアソーム系を応用した新規iPS細胞由来樹状細胞ワクチン療法の開発
和歌山県立医科大学 第二外科
富永 信太
- O2-10 XCR1+DCをターゲットとしたワクチンの開発
和歌山県立医大 第2外科
宮本 篤

一般演題3 基礎研究

司会：市川 大輔（山梨大学医学部 外科学講座第1教室）

- 03-1 口腔扁平上皮癌におけるHLA class Iおよび腫瘍浸潤リンパ球発現の予後因子としての有用性の検討
札幌医科大学医学部 口腔外科学
小池 和茂
- 03-2 大腸癌免疫微小環境に対するメトホルミンの影響
自治医科大学附属病院 消化器一般移植外科学
齋藤 晶
- 03-3 トリプルネガティブ乳癌におけるERO1-L α をターゲットとする免疫複合療法の開発
札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科
九富 五郎
- 03-4 辟癌血管新生を標的としたアクチン結合タンパクGirdinの機能解析と治療への応用
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学
林 祐一
- 03-5 新規治療薬の開発を目指した消化器癌におけるProtein Kinase Dの機能解析
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学
松尾 洋一
- 03-6 2種類の同系大腸がんマウスモデルを用いた免疫応答誘導性化学療法
松江赤十字病院 外科
谷浦 隆仁
- 03-7 M2マクロファージの酸化ストレス抵抗性についての検討
福島県立医科大学 消化管外科学講座
伊藤 美郷

一般演題4 免疫チェックポイント

司会：松原 久裕（千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科）

- 04-1 胃癌患者におけるニボルマブ治療前後の血中治療効果予測マーカーの同定
大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科
野瀬 陽平
- 04-2 当科における11例の切除不能進行・再発食道癌に対するNivolumabの使用経験
名古屋市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学
早川 俊輔
- 04-3 肺癌における腫瘍浸潤リンパ球のCTLA-4発現率と、腫瘍のPD-L1発現率との関係
福島県立医科大学 呼吸器外科学
武藤 哲史

- 04-4 癌関連線維芽細胞による免疫抑制環境での免疫チェックポイント阻害薬の有効性の探求
岡山大学大学院医歯薬総合研究科 消化器外科学
河崎 健人
- 04-5 当院における切除不能進行・再発食道癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療成績
大阪大学大学院医学系研究科 外科系臨床医学専攻 外科学講座 消化器外科学
林 芳矩
- 04-6 非小細胞肺癌に対する免疫療法においてPD1高発現三次リンパ様構造は独立した長期抗腫瘍効果予測因子である
福島県立医科大学呼吸器外科学講座
松村 勇輝

一般演題5 バイオマーカー・個別化

司会：五井 孝憲（福井大学医学部 第一外科）

- 05-1 胃癌組織内tertiary lymphoid structureとNivolumab治療効果の関連
大阪市立大学大学院消化器外科
森 拓哉
- 05-2 可溶性PD-L1の胃癌予後予測バイオマーカーとしての有用性
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科
佐々木拓馬
- 05-3 肺癌患者の病態把握を目的とした癌抗原特異的CD8T細胞反応解析
大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科
村上 弘大
- 05-4 腫瘍内CD8陽性T細胞浸潤は食道扁平上皮癌の予後を規定する
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学
豊住 武司
- 05-5 緩和ケア介入を行ったがん患者の栄養評価
八尾市立病院
川田 純司
- 05-6 右側大腸癌におけるPIK3CA変異
日本医科大学付属病院 消化器外科
宮坂 俊光

一般演題6 症例・その他

司会：庄 雅之 (奈良県立医科大学 消化器・総合外科学)

- O6-1 食道癌術後難治性乳び胸に対してリンパ管造影が有用であった1例
横浜南共済病院 外科
澤崎 翔
- O6-2 腹腔鏡補助下に切除した小腸原発悪性リンパ腫による腸閉塞の1例
東京品川病院 研修医
大倉 拓
- O6-3 腹腔鏡下幽門側胃切除後早期に広範な残胃粘膜壊死をきたした1例
東京品川病院 外科
高橋 大志
- O6-4 胃癌術後に右腎転移を認めた1例
横浜南共済病院 外科／横浜市立大学 外科治療学
秋元 規宏
- O6-5 Ramucirumab+Nab-Paclitaxel併用療法中に虫垂憩室に穿孔を来した胃癌の1例
国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院
栗原 正輝
- O6-6 FOLFOXIRI/Bevacizumab療法により二次的R0切除が可能となった腹膜播種合併穿孔性BRAF変異陽性大腸癌の一例
日本医科大学 消化器外科
南野光太郎
- O6-7 mFOLFOX6療法が奏効した進行胃癌の1例
八尾市立病院 外科
川田 純司
- O6-8 化学療法に抵抗性を示したMSI-High進行胃癌の1例
千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科
木下 和也
- O6-9 短期照射によるTotal Neoadjuvant Therapyを施行した局所進行直腸癌の1例
日本医科大学付属病院 消化器外科
林 光希
- O6-10 大腸癌の閉塞の程度が周術期に及ぼす影響について
東京女子医科大学東医療センター 外科
佐川まさの